



お宅訪問 33 「改修と減築で暮らし豊かに」

今回は三豊市豊中町で古民家改修工事(竣工2018.8)を行なった、K様にお話を伺ってきました。

ー どうして改修工事をしようと思ったのですか?

もともと敷地内に3棟の建物があり、築80年の母屋には誰も住んでいませんでした。夫婦2人で母屋からつながる家屋で暮らしていましたが、将来的なことを考え、生活しやすくリフォームすることに。母屋を改修し、ほかの建物は解体整理することにしました。

ー なぜ、弊社をお選びいただけたのでしょうか?

壺谷社長が中学校の同級生だったことで声をかけたのが最初のきっかけです。わが家の場合は、「母屋の改修」と「減築」の二期工事が必要だったので数社に相談したのですが、壺谷建設さんだけ工事の期間が空いても構わないと言ってくれました。見積りでも、壺谷さんはすべてまとめた価格提示してくれたことも大きな理由のひとつです。

ー 改修するにあたって、こだわった所はありますか?

旧母屋の神仏を敬う座敷は残して、まわりの部屋をリформすることにしました。古い家は昼間でも真っ暗で高い段差もあったので、できるだけ明るく開放的に、年齢を重ねても使いやすいように段差を少なくしてもらうようお願いしました。あと、夫婦それぞれの部屋を作り、部屋と部屋の間をスライド式のドアにもらったのがこだわりです。ドアを開けると互いの部屋を行き来できるので、何かあった時も安心で、いずれはひと部屋にして使うこともできます。普段は互いの気配を感じながら個々の時間を楽しむことができるので気に入っています。



モデルハウス 上棟しました!

11月1日、無事上棟式を迎されました。



屋根仕舞いが終り、瓦本来の寂び感のある風合いを持つ淡路銀古美瓦葺きを始めます。



内部では、床下断熱材を敷き込み、ジョイント部分は気密テープで処理ていきます。

工事の様子は随时、弊社ホームページやインスタグラムでお知らせしています。
壺谷建設の新しいモデルハウスをお楽しみに☆彡



40歳未満の方必見★ 三豊市でお家を建てるなら、最大100万円補助が出ます!

「若者定住促進・地域経済活性化事業補助金」

定住人口の増加と地域経済の活性化を図っていくため、40歳未満の若者世帯の新規住宅取得に対して補助金を交付します。
(令和3年度の申請は、令和3年4月1日から受付予定です。)

申請者の要件

- ・三豊市内居住者及び転入する予定の方。
- ・補助金の交付申請日において40歳に達していない方。
- ・補助金交付後5年以上、継続して補助対象住宅に居住すること。
- ・申請者及び市内業者が市税を滞納していないこと。

住宅の要件

- ・三豊市内に新築し、又は購入した住宅であること。
- ・保存登記の日から3ヶ月以内であること。
- ・市内業者が建築、販売、仲介した住宅(土地も含む)。
- ・玄関、居室、便所、台所を備えていること。
- ・店舗併用住宅は、居住部分の面積のみを補助対象とする。

補助額

取得に要した費用が
1,500万円以上→100万円
1,500万円未満→取得価格の20分の1の額

※市内業者とは…補助金の交付申請日において、三豊市に「法人異動届」を提出しており、申請日において、市税を完納する建築業等を営む法人又は個人。

※補助対象外の方…相続、贈与等による取得又は公共工事等の移転補償による取得の方。



また、まんのう町や琴平町でも同じような補助金制度がございます。上記の地域で新築をご予定の方は、ぜひ弊社までお問い合わせくださいませ☆彡